

平成15年12月10日  
編集発行 女性委員会  
〒060 中央区北4条西5丁目 三井生命共同ビル (社)北海道建築士会 ☎ 011-251-6076

## 第46回 建築士会全国大会—宮崎—

平成15年10月24日(金)  
会場 シーガイア

10月24日に全国大会が宮崎で開催され、本年度の担当分科会「子供住環境」を山本連合委員がパネルにまとめ屋台村に出展しました  
また、今大会で元女性委員長の 前田 富子 さんが「連合会会長賞」を受賞し、表彰されました



### 子供の居場所とコミュニティ

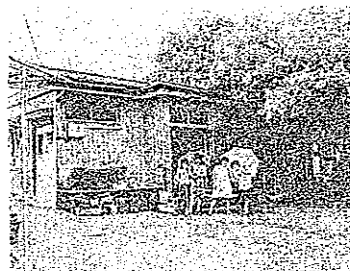
#### ○報告 「学童保育施設」の実態調査(徳島士会) 「理想の児童館とは」(福井士会)

##### 学童保育施設

- 民間での運営がかなりあり利用する側の要望も多い
- 公営と民営で質の違いがある
- 保育料に差がある
- 市内中心部にはあるが僻地には少ない
- 情熱を持って子供を見守る指導員の力が大きい
- 幼稚園を減らし小学校につくったところがある
- 学校と家との中間地点に位置し仕事を持つ母親にとって便利
- 小学校を複合で利用も可能ではないか(少子化)
- 個人所有の古い住宅を開放しているところは設備も悪い
- トイレ設備が悪いため一度家へ帰り、再度来る子もいる

##### 参加者からの意見

- 運営については?
- 地域や行政との関わりは?
- 建物の実態は?
- 士会活動としては?



- 修繕費等がでない
- 障害児も利用できるバリアフリーが望まれる
- 士会活動として自分たちの地域も調査したい

##### 児童館

- 市町村で運営のためフレキシブルな利用が出来ない
- 安全とは云えない建物もある
- 建物に子供の視点や希望が活かされていない
- 地域の高齢者とも接する場であると良いのでは?
- 父親もボランティア活動などで児童館を見て欲しい
- 利用年齢層をもっと広げてはどうか、中学生、高校生の集う場がない

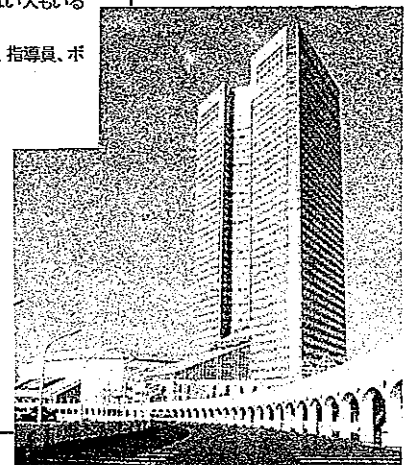
- 男性建築士の中には児童館がどういふものか知らない人もいる
- 児童施設に行政はもっとお金をかけるべき
- 利用者の実情を把握し地域ごとで検討すべき(時間、指導員、ボランティア、遊び)

「屋台村」の女性委員会のブース

←「子供住環境」のパネルより

#### 建築士として、子供達に伝えるために「住まいか・まちづくり・暮らし」

- 各地域で学校と協力し「総合的な学習」に取り込んでいる
- 士会活動として、住まい、まち、暮らし等へのメニューをつくる必要あり
- 行政への働きかけが必要(地域によっては補助金あり)
- 子供達に楽しく学習させる為の手法を考える、学校と協力



## 『全道大会富良野大会』一分科会一

日時 平成15年9月12日(金)

テーマ「人づくり 場づくり フラノ発」

会場 富良野演劇工場 参加者60名

今年の全道大会で女性委員会は「富良野演劇工場」の館内見学とNPO法人ふらの演劇工房理事篠田信子氏の講演を行いました

客席は見やすいように急傾斜、互い違いに設けられていて、肘掛けもない。

客席数は302で客席の下は楽屋となっている。舞台は客席部分より広く、

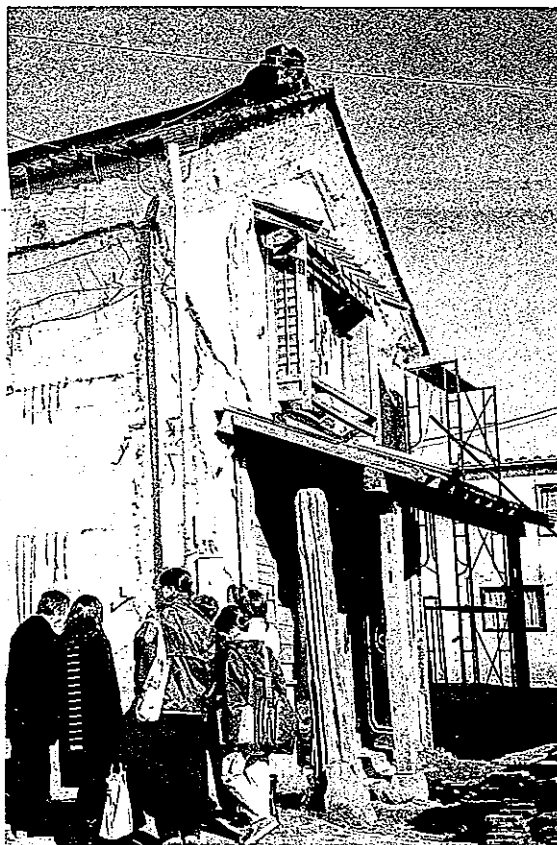
役者と客がお互いの息遣いを感じることが出来るような、理想的な小屋になっているとのことだ。

この工場は平成12年にオープンし、倉本聡氏の「富良野塾」の演劇のみならず、一流アーティストによる演劇、音楽コンサート、その他人前結婚式も行われているそうである。

今年の分科会では「人づくり 場づくり」というテーマに取り組んだのだが、「演劇工場」(建築)という「場」ができたことにより、「演劇工房」による「人づくり」が可能になり、市民の意識との接点になったのだと思う。

「建築の力」の持つすばらしさ、人の活動の「場」を造ることの大切さを知ることができ、勇気づけられた。

道北Aブロック 木幡英子



## 「大町の蔵」見学会

11月24日に「大町の蔵」の見学会を行いました。

大正4年に完成したといわれるこの建物は、土壁、瓦屋根で米穀、雑貨商の倉庫として使われていました。オーナーの中野さんが私財を投じて購入した時にはかなり傷んでいたそうで、建物の構造だけでなく今までの修復の様子なども写真や模型を見ながら説明していただきました。蔵の2階には当時の民具や衣類なども残っており、懐かしく感じるものもたくさんありました。

来年の春には今までに集めた古い民芸品も含めて一般に公開しようとしているという話題は、テレビや新聞でも紹介されているのでご存知の方もいることでしょう。周辺は古い建物や民家の多い地域なので散策も兼ねてまた見学したいと思いました。

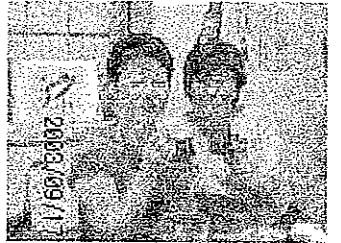
道東Aブロック 大西智子

## 《道南 A ブロック 活動報告》

9月17日に毎回人気の高い おいしいものをいただきながらの委員会を『第3回委員会』として開きました。8名の参加でした。

札幌での「林雅子展」「トークセッション」「女性建築士の集い」の参加者がその報告をし、来年の「活動のテーマ」探しへと移っていくのですが、なかなか提案が出ません。

他のブロックも見習いながら 「継続して取り組んでいけるテーマ」で、「CPDポイント」も取得できるものを、自分たちの出席し易い時間で、と欲張っています。パソコン、福祉住環境、高齢者と家族、リフォーム、シックハウス、などがキーワードになるのでしょうか。

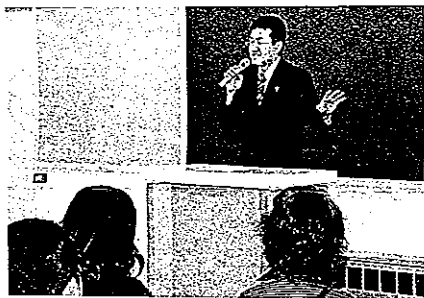


今年は CPD 制度がスタートしたこともあり これから講習会で顔を合わせることも多くなると予想されます。新会員も迎えて次年度はもっと活発な会にしたいと 気を引き締めております。

また各ブロックには 見学会のご案内をいただきお礼を申し上げます。

道南 A ブロック 大槻恒世

## 《ワインの夕べ》 北見支部 道東 C ブロック



去る11月22日、ボジョレーヌーボーの解禁に合わせて「ワインの夕べ」を開催致しました。

地元でワインアドバイザーとして活躍されている方を講師にお招きして、ワインを片手に初め30分程度ワインの基礎知識を学びました。

今年のボジョレーの出来具合は、産地に雨が少なく濃厚なブドウが収穫できたおかげで美味しいワインが出来上がったそうです。

来場者（士会員その他）64名の皆さんはワインの知識を深めた後で、

ボジョレー他6種類のワインと女性部手作りのオードブルを心ゆくまで楽しんだ一夜でした。

来年は北見での全道大会を控え、この企画をした事により会員同士の親睦を深め、大会に向けてのチームワークにも繋がれば何よりと思っています。



道東 C ブロック 加藤 幸恵

## 道央Dブロック見学会報告

7月26日(土) 10時~15時

参加者20名+子供2名 道央Bブロック外大勢の参加ありがとうございました。

私もこの様な素晴らしい建物、良い環境(心癒される)が身近に有ることを再認識しました。

見学場所

①「こもれびの杜記念館」 旧空知炭鉱(株)第一倶楽部古き良き時代の趣の漂う建築物。又 室内に展示されているのは 歌志内出身の書家、良寛研究家川口霽亭氏の寄贈された高橋揆一郎、水上勉、芥川龍之介など大勢の著名人の手紙、葉書、絵画、陶芸、書など貴重な品が多数展示されています

②「ゆめつむぎ」 平成8、9年に建築され炭鉱が最盛期の市民生活を模型その他にて説明展示しています。

③「大正館」 所有者は画家の本城義雄氏古い時計を初め炭鉱での日常の市民生活用品の懐かしい物多数が展示されています。建物は、大正9年に大島酒店の倉庫として素焼き煉瓦で建てられた風情の有る建築物です。大正館ではオーナーご夫妻より美味しいコーヒーをご馳走に成り本当にありがとうございました。

④「アップルガーデン」 旧滝川農業試験場の倉庫を移転し古材再利用建築物で太材を現し倉庫、各種イベント行事を模様しています。

⑤「ソメスサドル」 馬具の製品製作に始まり現在はバック等多種な物を制作し近い将来は世界のブランドと成ることと思います。

道央Dブロック 沢本幸子



### 第30回北海道建築士会全道大会

—北見大会—のご案内

平成16年9月4日(土)に開催いたします

皆様の参加お待ちしております♪♪



### 編集後記

年2回の発行ですが、各号に原稿をお寄せ頂きありがとうございます。

前回よりメールでも原稿を受け取るようになり、以前の紙面に比べ手書き文字が少なくなりました…(今回は全てワープロですみません)

でも、来年からは土会のホームページ「Ha-b net」でも「広報」を公開する予定です。今後は女性会員だけでなく、もっとたくさんの人に私達の活動を知ってもらえたらと思います。

(道東C)

